

昭和薬科大学社会薬学研究室教員公募要領

1. 職名および人員 教授 1名
2. 採用予定日 平成30年4月1日
3. 任期 昭和薬科大学の任期制に関する規程に基づく任期（5年、再任可）
4. 応募資格
 - (1) 博士の学位を有する者
 - (2) 社会薬学分野で顕著な研究業績を有し、薬学教育と研究に積極的に取り組む者
 - (3) 大学の管理と運営に積極的に関与する意欲と能力を有する者。
5. 担当分野

教育：薬学教育モデル・コアカリキュラム（平成25年度改訂版）の下記分野等の講義・実習指導

B 薬学と社会：人と社会に関わる薬剤師、薬剤師と医薬品等に係る法規範、社会保障制度と医療経済

A 基本事項：薬剤師の使命、薬剤師に求められる倫理観

E 医療薬学：臨床統計、医薬品の安全性

学部学生の研究指導

大学院における社会薬学関連分野の講義と研究指導

なおカリキュラムの見直しに伴い、担当講義が変わることがあります。

研究：社会薬学及び関連する分野の研究
6. 研究室

社会薬学研究室は平成28年4月1日に新設された研究室で、2名になる予定です。

現在、当該研究室には、准教授1名が在籍しています。
7. 選考方法

書類選考、面接等。選考の過程においてプレゼンテーションをお願いすることがあります。
8. 提出書類（各1部）
 - (1) 履歴書（A4版）（所属学会名を含み、写真添付、e-mailアドレスを明記）
 - (2) 業績目録（A4版）（新しいものから順番に記載すること、CD及びハードコピーを添付のこと）
 - ・原著論文、総説、著書、その他に分けて記載。全員の氏名を掲載順に記入。
 - 自身にはアンダーライン。原著論文、総説には、英文和文の別、査読の有無を記載し、インパクトファクター(2015年版による)を明記のこと。加えてインパクトファクター合計も記載すること。
 - ・特許、招待講演、国際学会講演、社会貢献活動
 - ・競争的研究資金導入実績（代表と分担に分けて記載）
 - (3) 主要論文10編の別刷（コピー可）
 - (4) 教育経験がある場合、過去5年間の教育経験（大学名、授業科目名、授業時間数）
 - (5) 薬学教育（特に、社会薬学）への抱負（A4版2枚）
 - (6) 研究概要と抱負（A4版2枚）
 - (7) 推薦書（1通）

なお、提出して頂いた履歴書等は、本学において個人情報に留意して処理し、一切返却はいたしませんので予めご了承下さい。
9. 応募締め切り日 平成29年8月31日（必着）
10. 提出・問い合わせ先：〒194-8543 東京都町田市東玉川学園3丁目3165番地 昭和薬科大学
大学事務長 比田康弘 電話：042-721-1511 e-mail:djimucho@ad.shoyaku.ac.jp
（応募書類は簡易書留とし、封筒に「社会薬学研究室教授応募書類在中」と朱書すること。